

— 小山地区社協だより —

ほほえみ

第80号

～ともに生きる～

<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/chikushakyo/oyama/>



発行日・2024年3月1日
 発行・小山地区社会福祉協議会
 相模原市中央区向陽町8-1
 小山公民館内
 ☎ 042-755-0350
 発行 小山地区社会福祉協議会
 責任者 会長 長谷川澄男

秋の体験学習



子ども会等の組織、団体の解散が相次ぐ中、社会貢献プログラムを設立しているAWS (アマゾンウェブサービス) の助成を受け、子どもを対象とした活動を実施しました。

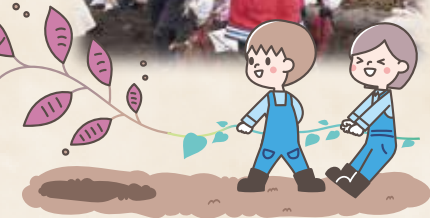
秋晴れの11月11日、小山の子ども達24名とJAの営農センターの畑でサツマ芋掘りを体験しました。土に触れたことがない、畑に入った事がない子ども達は、広大な畑を前に大きな歓声を上げました。太陽の恵みをいっぱい受けたサツマ芋を前に悪戦苦闘しながら、1人3株掘り上げました。帰りのバスの中は、さて、どうやって食べようかで盛り上がりました。

12月3日は34名で、藤野の芸術の家で木工細工、ガラス細工の製作に挑戦しました。それぞれ材料を工夫しながら、車や船、また大事なものの収納箱を作った子もいました。自慢の作品を前に製作談義をし仲間づくりもできました。昼食後、オギノパン工場見学に行きました。

今回、子ども達の前向きな姿勢、大きな歓声を目の当たりにし、仲間作りのきっかけになった事をうれしく思います。

皆様からの意見を頂き、より良い活動となるようご支援・ご協力をお願いします。

小山地区社会福祉協議会 長谷川澄男



小山中学校福祉体験

10月26日に小山中学校の福祉体験講座・車いす体験のお手伝いに行ってきました。

講座は2部制で1部の講話では国際シンボルマーク、ヘルプマークについて説明してくださいました。これから生きていく中で持っていてほしいものがある。それは“やり”です。色々な“やり”おもしろいやり(思いやり)と言ってくださいました。

2部の体験では体育館に作られたコースを車いすに乗ってまわり、扉の開閉や段差など体験しました。普段当たり前に行っている事が車いすでは難しい事があるという経験を、みんな真剣に考えていました。



国際シンボルマーク



障がい者が利用できる建物、施設、公共輸送機関であることを表すための世界共通のシンボルマーク

ヘルプマーク



外見から分からなくても援助や配慮を必要としていることを知らせることができるマーク

ポッチャ大会を開催

毎年恒例のポッチャボランティアグループによるポッチャ大会ですが、今年はAWS地域貢献事業の一環として、12月とは思えない位暖かくなった16日に向陽小学校体育館に於いてアマゾンカップポッチャ大会という名称で開催されました。

子どもチーム2、親子チーム2、一般チーム9の13チームの参加を頂き、歓声や笑い声中、各チーム優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

結果は、優勝はチームくノ一(くのいち)、準優勝宮下コスモス会、3位宮下バラの会、そして親子チームのまるまるが4位に入るという健闘を見せてくれました。

参加してくれた選手の皆さんは、素敵な参加賞や入賞景品を手にした楽しいひと時を過ごされたと思います。



令和5年度 小山地区内の共同募金

赤い羽根募金：873,693円

年末たすけあい募金：409,844円

「自分の町をよくするしくみ」

募金は地域の社会福祉施設の整備や、小山地区社会福祉協議会が取り組む事業、サロン運営等の地域福祉活動に活用されています。ご協力ありがとうございました。

地域の方より、今後も活動の幅を広げ、小山地区を元気にするようお願いいたしますと多額のご寄付を頂きました。

小山地区の活動・発展の為に活用させていただきます。温かいご支援、心より感謝申し上げます。





ふれあいのつどい

11月3日にふれあいのつどいが開催されました。

今年度は、福祉啓発委員のみなさんが企画・運営し、ピアノコンサート、ボッチャ体験、ゲームコーナー、クイズラリーなどがありました。

ピアノコンサートでは、ピアニスト神崎えりさんがたくさんのリクエストにこたえてくださり、大人から子どもまで美しい音色に包まれ癒やされていました。

クイズラリーでは、たくさんの景品の中から選ぶことを楽しんでいました。

来館された皆さまの笑顔いっぱいのふれあいのつどいになりました。



ひまわり交流会

12月7日今年度2回目の「ひまわり交流会」を公民館大会議室に於いて開催致しました。この会の最大の目的は1人暮らしの高齢者を対象に人とのふれあいと生き甲斐を感じて頂く機会を目的に年2回開催しております。

今回の演芸鑑賞は音楽演奏と歌。素晴らしい歌声と演奏が会場に響き渡り大いに盛り上がりました。又、恒例の全ての参加者に当たるビンゴゲームを行い楽しい一時を味わって頂きました。

今回の参加人数は過去最大の49名の参加があり、最後はお弁当を渡し笑顔で帰宅して頂きました。

この会を支援して頂いた関係各位に厚くお礼を申し上げます。



編集後記

本号の発行で1年間の活動が終了となります。取材や原稿作成にご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。次号の広報誌「ほほえみ」は7月発行予定です。変わらぬご愛読の程、どうぞよろしくお願い致します。

広報委員会一同





各福祉活動功労賞が次の方々に授与されました。おめでとうございます！

相模原市社協福祉活動推進功労者表彰
神奈川県共同募金会会長感謝

藤崎 一夫 様
小山ポッチャボランティアグループ 様



こようひまわり

こようひまわりは、土曜日に小山公民館で、自分で持ち寄った算数、漢字、英語などを学習しています。

10月14日は、八王子市長池公園内の動植物観察に出かけました。

子どもたち7名の参加があり、長池公園自然館員の案内によって、草木や樹木の特徴の説明を聞き、昆虫などを観察し、子どもたちの自主性に任せた自由な体験学習ができました。観察後は親子で弁当をひろげ楽しい一時を過ごしました。



講師をして下さるボランティア募集！ 連絡先：小山公民館 042-755-7500

あつまれ！おやこ

11月30日赤ずきんの会による絵本の読み聞かせを行いました。木杵の紙芝居など参加した子どもも指をさして興味深く見ていました。

絵本の楽しさや絵本の選び方など、とても参考になるお話でした。

絵本に触れ合うとても良い機会になったと思います。



毎月第4木曜日 10:30~15:00
小山公民館 多目的室

お部屋を開放しています。
昼食を持参してゆっくり過ごせます！！

13:30~14:00はすすきの保育園の先生による手遊び&育児相談を実施しています。

手形アートや季節の工作なども行っています



おやま生活サポートセンター NEWS No.8

高齢者世帯や子育て世帯などを対象に日常生活での困りごとをお手伝いします。お気軽に右記電話へご相談ください。



090-5990-0294

(簡単な力仕事、ごみ出し、照明器具交換、掃除のお手伝い、買い物代行、庭の草取りなど)



マグネットシートを活動対象となる地域の方々にお配りしています。磁石になっていますので冷蔵庫などに貼りつけておくことができます。入手をご希望される方は、地区社協事務局(電話 042-755-0350 平日9:00-17:00)へお申し出ください。

可能な限り自分のことは自分で対応した上で、それでも自分で対応できなくなり、頼れる家族などもない時には助けを求めよう。誰もがいずれ「助けられる人」になっていい。
互近助 願わくば元気なうちは出来る範囲で構わないから「助ける人」になれるといい。人間どうし、どこかで迷惑を掛け合い、そして助け合いながら生きています。困ったときはお互い様」の気持ちで、ご近所どうし助け合い支え合いましょう。